

2 地球環境保全への貢献

現 状

1 オゾン層保護の推進

私たちが冷蔵庫やカーエアコン等に冷媒として使用するフロン類等が、大気中に排出されて成層圏に達すると、オゾン層が破壊され、直接地上に有害な紫外線が降り注ぐようになり、皮膚ガンや白内障などの健康被害や植物などの生育障害を生じたり、地球の生態系に大きな影響を与えるなどの影響が懸念されています。

2 その他の地球環境問題への対応

その他の地球規模の環境問題として、石油、石炭等の燃焼に伴って排出される硫黄酸化物や窒素酸化物によって、大気、降水、陸水など環境全体が酸性化する酸性雨の問題や、ゴビ砂漠、タクラマカン砂漠などで、強風により吹き上げられた多量の砂塵が、上空の偏西風に運ばれて、日本、韓国、中国などで降下する黄砂現象があります。

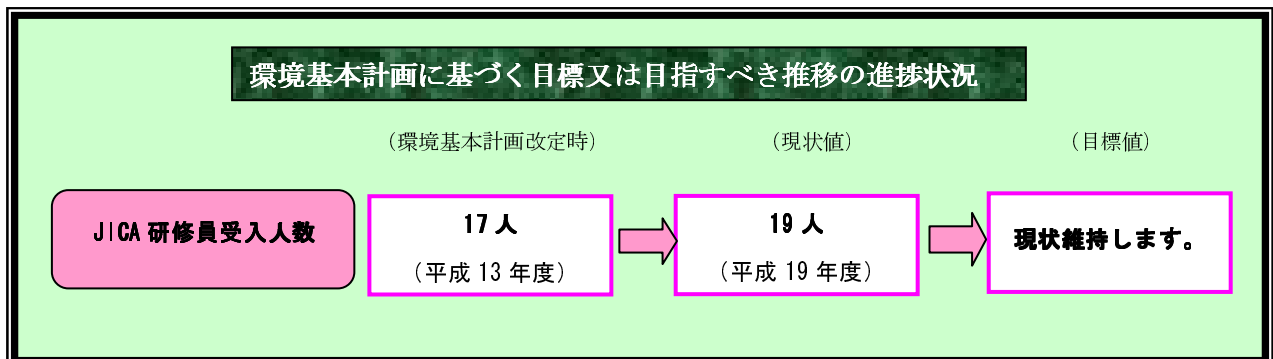


酸性雨イメージ

3 国際的な環境保全活動の推進

開発途上国等では、急速な経済発展、工業化、都市化、開発の進展等に伴って、公害などの環境問題が深刻化していますが、人材、技術、資金等が不足していることもあり、各国から環境国際協力を求められています。

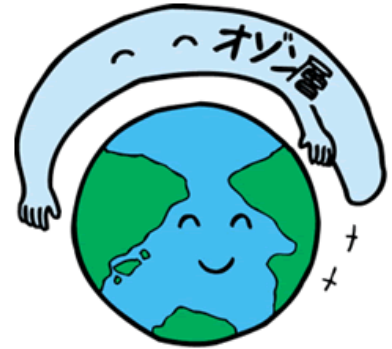
本県では、国際協力機構（JICA）と協力して、平成元年度から環境分野の研修員受け入れを行ったり、友好提携を結んでいる中国四川省との環境保護合作事業として、研修員の受け入れ、専門家の派遣などの取組を行っています。



施策の展開

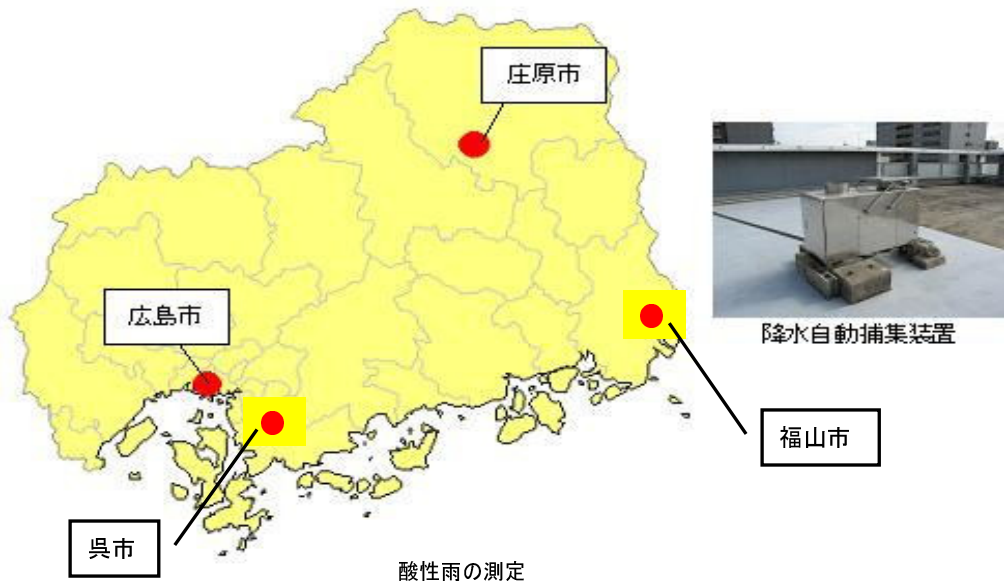
1 フロン類の回収・破壊の徹底

- フロン類の大気中への放出を抑制するため、「フロン回収破壊法」、「家電リサイクル法」及び「自動車リサイクル法」に基づく業務用冷凍空調機器、冷蔵庫、エアコン等からのフロン類の回収・破壊を促進します。



2 酸性雨や黄砂等その他の地球環境問題への対応

- 「大気汚染防止法」などの関係法令に基づく固定発生源に対する規制措置の徹底を図るほか、自動車排出ガス等対策の強化を図ることにより、酸性雨の原因となる硫酸化物や窒素酸化物の排出抑制を推進するとともに、酸性雨のモニタリング調査を継続して実施します。



3 国際的な環境保全活動への貢献

- 開発途上国等の公害問題や地球環境問題の解決に向け、JICA 研修による研修員受入れや中国四川省との環境保護合作事業など環境国際協力の推進を図るとともに、JICA、その他の国内・県内の環境国際協力推進団体との連携強化を図ります。

◆ JICA 研修 過去の受入れ実績 ◆

年度	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	集計
人数	1	0	2	13	11	8	9	16	15	17	14	16	17	16	16	17	18	14	19	239
国数	1	0	1	2	8	8	9	13	11	13	11	15	13	13	9	10	10	10	14	-

資料：県環境政策課